

ホロライブ バレンタインボイス2025 ～秘密の告白～

シオリ・ノヴェラ

ふう……博物館って、大昔の物語が感じられて、とっても素敵……
ここって、私たちの好きな本の舞台になったあの博物館だよね？
いつか行きたいとは思っていたんだけど、
なかなか機会がなくて……今回、来られて嬉しいな♪

それにしても……
企画展がチョコの歴史特集って面白いわよね？
バレンタインの時期だからかしら？
売店で限定チョコなんかも売ってたし、見ているだけで楽しいわ♪

それに、周りの人たちも何だかとても幸せで楽しそうに見えて
私も自然と楽しい気分になってきちゃう♪

どうしたの？急に慌てて。
私、何か変なこと言ったかな……？

なんでもない？
……そう？ ならいいんだけど……？
今日の君、なんだか妙にそわそわしてない？
今日は待ち合わせした時から、ず～っと目線が泳いでる。

あ！もしかして……
何か隠し事でもあるのかしら！

ふふ、じゃあ、当ててみせようか？
そうだな～……
格式高い博物館で緊張してるとか？

ふふふ！ ごめんなさい。冗談よ。なぜかなんて本当はわかってるの。
……何か渡したいものがあるんでしょ？
分かるわよ。だって君ったら、
待ち合わせしてからずうっと荷物を気にしてるんだもの。
ふふ、観念なさい？

わあ、バレンタインのプレゼント？
すごく嬉しい……それにそのブックカバー、
欲しかったんだよね。ありがとう、大切に作るね♪

ふふ、プレゼントも嬉しいけれど、君からの言葉も嬉しいな。
私も、こうして君と大好きな本の話をしている時間がとても楽しいし、
私の話を聞いて笑顔になってくれる君を見ると、嬉しくなるの。

……ああ、そうだ。ちょうど良いタイミングね。
実は、私からも、君に秘密のプレゼントがあるの……
ふふ、それには気付かなかったでしょう？

はい、これを君に。
この間お勧めした小説に出てきた、チョコレートよ。
君にプレゼントするならこれって決めてたの。
受け取ってほしいな。

バレンタインに女性からチョコレートを贈ることはあまりないけれど.....
いつも仲良くしてくれる君に、感謝の気持ちのこもったチョコを
渡しちゃダメという決まりはないでしょ？

それに、実は、去年は渡せなかったのをずっときにしてたから、
今年は絶対渡したかったの.....

ふふ、喜んでくれてよかった。
改めて、ハッピーバレンタイン！

これからも一緒に、楽しい思い出を作り続けようね♡

※一部またはすべての音声とテキストファイルの無断複写・無断複製・無断転載を固く禁じます
※タレントのアドリブにより、台本と実際の音声が異なる場合がありますこと予めご了承ください。
© 2016 COVER Corp. NOT FOR SALE